



ほけんだより

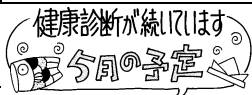
R3. 4. 23
No.2 保健室

あちらこちらで春の心地よさが感じられるようになりました。

新年度が始まって2週間。子どもたちは新しい学年になり、張り切って学校生活を送っているように感じられます。お子さんのご家庭での様子はいかがでしょうか。保護者の皆様には毎日の検温や体調不良時の早退等へのご協力いただき改めて感謝申し上げます。

各検診の結果について

- 各検診において異常があった場合、「〇〇検診結果のお知らせ」を配付し結果をお知らせいたします。疾病の早期発見・早期治療，お子さんの安心な生活のために早い時期に専門医を受診されますようお願いいたします。
- 身体計測，視力検査の結果を個票に記入し配付しました。お子さんの1年間の成長をお子さんと一緒にご確認ください。



日時	対象学年	検査項目	その他
5月 6日 (木)	1年	心臓病検査	服装：体育着
20日 (木)	1, 3, 5年	耳鼻科検診	・おおぬまクリニック耳鼻咽喉科 大沼 秀行先生 ・耳の掃除を済ませておきましょう
26日 (水)	全学年	歯科検診	・かおる歯科医院 亘理 薫先生

片方の目の視力が落ちてきている・・・

このような場合，こどもに「黒板の字は見えている？」と聞くと「見えている」と答えるでしょう。この言葉を信用して受診を見合わせるのはよくありません。



- 視力低下の原因は様々です
視力低下の原因は遺伝や生活習慣だけではありません。病気が隠れているかもしれないという視点からも早めに専門医で診てもらうことが大切です。(両目の場合も同じです)
- 左右の目がそれぞれ分業を始める
人間の体は楽な方を選ぶようにできています。そのため視力が低下している方の目は“近くを見る目”一方の目は“遠くを見る目”として分業を始めます。そうすると視力低下している目は緊張状態が続き，ますます視力が低下してしまいます。
- 大切な能力が犠牲になる
人間には2つの目で見た情報を脳で処理する高度な働きがあります(両眼視)。物を立体的にみることができるのは両眼視しているからで，目が分業を始めるとこの高度な機能が失われていきます。